

レッドリスト見直しの経緯と検討体制

○ 見直しの経緯

野生生物の保全のためには、絶滅のおそれのある種を的確に把握し、一般への理解を広める必要があることから、環境省では、昭和 61 年度より「緊急に保護を要する動植物の種の選定調査」を行った。その結果を踏まえ、動物については平成 3 年に環境省版レッドデータブック「日本の絶滅のおそれのある野生生物－脊椎動物編」及び「日本の絶滅のおそれのある野生生物－無脊椎動物編」を取りまとめた（レッドデータブックとは、レッドリストに基づき生息状況等を取りまとめ編纂した書物である。）。

平成 7 年度には国際自然保護連合（IUCN）で採択された新しいカテゴリー（ランク）の考え方を踏まえて、動物についてはレッドリストの見直し、植物については新たに選定に着手し、動物では①哺乳類 ②鳥類 ③爬虫類 ④両生類 ⑤汽水・淡水魚類 ⑥昆虫類 ⑦貝類 ⑧その他無脊椎動物（クモ形類、甲殻類等）、植物では⑨植物Ⅰ（維管束植物）及び ⑩植物Ⅱ（維管束植物以外：蘚苔類、藻類、地衣類、菌類）の 10 分類群ごとに、平成 9 年度～12 年度にかけて順次レッドリストを公表した（動物については 2 回目、植物については初めての公表）。

また、このレッドリストを元に、分類群ごとのレッドデータブックを平成 12 年度～18 年度に発行した。

平成 14 年度より 2 回目のレッドリストの見直し作業に着手し、平成 18 年 12 月に鳥類、爬虫類、両生類及びその他無脊椎動物の 4 分類群、平成 19 年 8 月に残りの哺乳類、汽水・淡水魚類、昆虫類、貝類、植物Ⅰ（維管束植物）及び植物Ⅱ（維管束植物以外）の 6 分類群のレッドリストを公表した（動物については 3 回目、植物については 2 回目の公表）。

新たにレッドリストに掲載された種や、カテゴリーが変更された種については、現行レッドデータブックの付属説明資料を作成した。

平成 20 年度より 3 回目のレッドリスト見直し作業に着手し、平成 24 年 8 月に汽水・淡水魚類を除く 9 分類群、平成 25 年 2 月に汽水・淡水魚類のレッドリストを公表した（動物については 4 回目、植物については 3 回目の公表）。

また、この第 4 次レッドリストを元に、分類群ごとのレッドデータブックを平成 26 年度に発行した。

平成 27 年度からは、生息状況の悪化等によりカテゴリーの再検討が必要な種につ

いては、時期を定めず必要に応じて個別に随時見直しを行うこととしており、第4次レッドリストの改訂版として現在までに4回見直しを行い公表している（平成27年9月（レッドリスト2015）、平成29年3月（レッドリスト2017）、平成30年5月（レッドリスト2018）、平成31年1月（レッドリスト2019））。

○検討体制

絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会の下に分類群毎に分科会を置いて検討を行った。検討員については以下のとおり。（50音順、◎は座長、所属は令和元年度時点）

◆絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会 検討委員

石井 信夫	東京女子大学現代教養学部 教授
◎石井 実	大阪府立大学 名誉教授・学長顧問
岩崎 敬二	奈良大学文学部地理学科 教授
大高 明史	弘前大学教育学部 教授
尾崎 清明	山階鳥類研究所 副所長
角野 康郎	神戸大学 名誉教授
田中 次郎	東京海洋大学 名誉教授
細谷 和海	近畿大学 名誉教授
松井 正文	京都大学 名誉教授

◆絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会 哺乳類分科会

◎石井 信夫	東京女子大学現代教養学部 教授
押田 龍夫	帯広畜産大学環境農学研究部門 教授
佐野 明	三重県総合博物館 主査
中川 元	知床自然大学院大学設立財団 業務執行理事
横畑 泰志	富山大学学術研究院理学系 教授

◆絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会 鳥類分科会

植田 睦之	バードリサーチ 代表
◎尾崎 清明	山階鳥類研究所 副所長
金井 裕	日本野鳥の会 参与
玉田 克巳	北海道立総合研究機構環境・地質研究本部環境科学研究センター 主任主査
永田 尚志	新潟大学佐渡自然共生科学センター 教授
新妻 靖章	名城大学農学部 教授
西海 功	国立科学博物館動物研究部 研究主幹

◆絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会 爬虫類・両生類分科会

- 太田 英利 兵庫県立大学自然・環境科学研究所 教授
 竹中 践 東海大学 名誉教授
 戸田 守 琉球大学熱帯生物圏研究センター 准教授
 福山 欣司 慶應義塾大学経済学部 教授
 ◎松井 正文 京都大学 名誉教授

◆絶滅のおそれのある野生生物種の選定・評価検討会 汽水・淡水魚類分科会

- 乾 隆帝 福岡工業大学社会環境学部 准教授
 小泉 逸郎 北海道大学地球環境科学研究院 准教授
 小早川 みどり 日本魚類学会 会員
 清水 孝昭 愛媛県農林水産研究所水産研究センター栽培資源研究所 担当係長
 鈴木 寿之 大阪市立自然史博物館 外来研究員
 立原 一憲 琉球大学理学部海洋自然科学科 教授
 ◎細谷 和海 近畿大学 名誉教授
 前田 健 沖縄科学技術大学院大学 スタッフサイエンティスト
 渡辺 勝敏 京都大学大学院理学研究科 准教授

◆絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会 昆虫類分科会

- 荒谷 邦雄 九州大学大学院比較社会文化研究院 教授
 ◎石井 実 大阪府立大学 名誉教授・学長顧問
 大原 賢二 徳島県立佐那河内いきものふれあいの里ネイチャーセンター センター長
 苅部 治紀 神奈川県立生命の星・地球博物館 主任学芸員
 岸田 泰則 日本蛾類学会 会長
 北野 忠 東海大学教養学部人間環境学科 教授
 神保 宇嗣 国立科学博物館動物研究部 研究主幹
 多田内 修 九州大学 名誉教授
 林 正美 埼玉大学 名誉教授
 丸山 宗利 九州大学総合研究博物館 准教授
 矢後 勝也 東京大学総合研究博物館 助教

◆絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会 貝類分科会

- ◎岩崎 敬二 奈良大学文学部地理学科 教授
 亀田 勇一 国立科学博物館分子生物多様性研究資料センター 協力研究員
 木村 妙子 三重大学大学院生物資源学研究科 教授

久保 弘文 沖縄県海洋深層水研究所 所長
 窪寺 恒己 国立科学博物館 名誉研究員
 近藤 高貴 大阪教育大学 名誉教授
 瀬川 進 東京海洋大学 名誉教授
 土屋 光太郎 東京海洋大学海洋環境科学部門 准教授
 早瀬 善正 株式会社東海アクアノーツ 主査研究員
 福田 宏 岡山大学大学院環境生命科学研究科 准教授

◆絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会 その他無脊椎動物分科会

石井 清 獨協医科大学 名誉教授
 ◎大高 明史 弘前大学教育学部理科教育講座 教授
 佐藤 英文 東京家政大学短期大学部 特任教授
 島野 智之 法政大学自然科学センター 教授
 谷川 明男 東京大学大学院農学生命科学研究科 農学特定支援員
 鶴崎 展巨 鳥取大学農学部 教授

◆絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会 維管束植物分科会

伊藤 元己 東京大学大学院総合文化研究科 教授
 海老原 淳 国立科学博物館植物研究部 研究主幹
 勝山 輝男 神奈川県立生命の星・地球博物館 名誉館員
 ◎角野 康郎 神戸大学 名誉教授
 黒沢 高秀 福島大学共生システム理工学類 教授
 高宮 正之 熊本大学 名誉教授
 藤井 伸二 人間環境大学人間環境学部 准教授
 矢原 徹一 九州大学大学院理学研究院 教授
 横田 昌嗣 琉球大学理学部海洋自然科学科 教授

◆絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会 蘚苔類・藻類・地衣類・菌類分科会

蘚苔類

有川 智己 慶應義塾大学経済学部 准教授
 片桐 知之 服部植物研究所 所長
 樋口 正信 国立科学博物館植物研究部 部長
 古木 達郎 千葉県立中央博物館生態・環境研究部生態学・環境研究科 主任上席研究員
 山口 富美夫 広島大学大学院統合生命科学研究科 教授

藻類

神谷 充伸 東京海洋大学学術研究院 教授

北山 太樹	国立科学博物館植物研究部	研究主幹
坂山 英俊	神戸大学大学院理学研究科	准教授
◎田中 次郎	東京海洋大学	名誉教授
寺田 竜太	鹿児島大学大学院連合農学研究科	教授
瀧田 智	お茶の水女子大学基幹研究院自然科学系	教授

地衣類

井上 正鉄(故)	秋田大学	名誉教授
大村 嘉人	国立科学博物館植物研究部	研究主幹
柏谷 博之	国立科学博物館	名誉研究員
竹下 俊治	広島大学大学院教育学研究科	教授
宮脇 博巳	佐賀大学教育学部	教授
吉田 考造	埼玉県立自然の博物館	外部研究者

菌類

糟谷 大河	慶應義塾大学経済学部	准教授
服部 力	森林研究・整備機構森林総合研究所きのこ・森林微生物研究領域	領域長
吹春 俊光	千葉県立中央博物館	植物学研究科長
保坂 健太郎	国立科学博物館植物研究部	研究主幹
細矢 剛	国立科学博物館植物研究部	菌類・藻類研究グループ長